



村山総合支庁ニュース

第136号 平成24年1月号 村山総合支庁



本年もよろしくお祝い申し上げます。

村山総合支庁長の年頭あいさつが2日の10時頃と3日の9時頃から、ラジオモンスター（FM76.2）において、村山管内の各市町をはじめ発売りで賑わう山形市中心商店街（七日町商店街）に放送されました。放送の内容を抜粋して掲載します。



ラジオモンスターでの収録の様子

県民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。未曾有の被害をもたらしました東日本大震災から、9ヶ月余りが経過しました。改めて被災された皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

さて、私たち村山総合支庁の所管いたします、ここ村山地域は、人口や産業が県全体の約半分を占め、都市的環境、そして農村・自然環境を相備えた暮らしやすい、すばらしい地域であります。平成24年は、こうした地域の力と特徴を十分に活かしながら、東日本大震災の影響や急激な円高など、地域を取り巻く社会経済情勢の厳しさも踏まえ、人と人との絆、地域の連携、資源の循環など「つながり」ということをキーワードに、「産業」「交流」「くらし」の3つの分野における施策をしっかりと取り組んでまいります。（中略）

新年におきましても、地域の皆様、管内の14の市や町と連携協力しながら、全職員が一丸となって、県民視点、現場主義による総合行政に努め、安心して住み続けられる、地域づくりにまい進してまいります。

今年の干支は「辰」です。皆様にとりまして、天に駆け昇る龍のごとく、大きな飛躍の年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。本年もよろしくお祈りいたします。

新年も 村山総合支庁の情報は
↓↓ こちらでキャッチ!!
広域行政情報番組
「村山地域耳より情報」
(FM76.2MHz ラジオモンスター)
毎週月曜～金曜
7:30～7:40 18:30～18:40

主要地方道大江西川線 柳川バイパスが全線開通！



県が、平成15年度より進めて参りました主要地方道大江西川線道路改良工事（総延長1.5km、総事業費約15億6千万円）が全線完成して、12月10日（土）11時に、大江町道路整備促進協議会主催による開通式典が、知事出席のもと、地元、工事関係者等が多数出席して盛大に行われました。テープカットに続き、参加者全員で橋を渡り開通を祝いました。

大江町沢口から柳川にかけての道路は、幅員が狭くすれ違いが困難な区間があり、また、山あいの急峻な地形で、落石やなだれ等の危険な箇所がありました。この開通により安全で円滑な交通が確保され、年間12万人が訪れる柳川温泉や神通峡の観光振興につながるものと期待されます。

また、東日本大震災の影響で温泉が止まっていた柳川温泉が、6月にボーリングを行い、10月には温泉が湧出して、この道路開通とあわせてリニューアルオープンすることができました。

（西村山道路計画課 0237-86-8398）

今月の目次

- 本年もよろしくお祝い申し上げます。 P1
- 主要地方道大江西川線柳川バイパスが全線開通！ P1
- 「知事と語るう市町村ミーティングinひがしね」が開催されました。 P2
- 主要地方道山形永野線八森バイパスが全線開通！ P2
- 村山地域の若者交流会「トークライブ & ランチ・バー」第1回が開催されました！ P2
- 油断大敵 油流出事故が多発しています！ P3
- 飼料用稲のフォーラムを開催しました P3
- ぶどう「シャインマスカット」の12月ギフト用販売に期待 P3
- シリーズ～むらやまの若人（わこうど）たち～8 P3
- インフォメーション P4
 - ・「第4回こどもゆきみらいコンセプト」小学生絵画作品募集
 - ・平成23年度村山地域森づくり報告会の開催
 - ・山形税務署からのお知らせ
- 咳エチケットしてますか？～インフルエンザを予防しましょう～ P4



「辰」…干支の中で唯一の架空の生き物であり、神の使いとしてあがめられています。

■発行元■
村山総合支庁総務企画部
総務課総合相談係
Tel. 023-621-8288
Fax. 023-621-8268



冬に咲く桜「啓翁桜」

花言葉は、純白、淡白、精神美
この桜には太い幹はなく、小さな薄紅色の花が
たくさん咲き、爽やかな香りを漂わせます。



「知事と語ろう市町村ミーティングinひがしね」 が開催されました。



「知事と語ろう市町村ミーティングinひがしね」が12月5日（月）にさくらんぼタントクルセンターで開催され、市民約240名が参加しました。大災害時における物資輸送ルートの整備、県内での地熱開発、鳥獣被害の対策と鳥獣保護、不法投棄と河川管理、婚活事業への助成支援などについて吉村知事と活発に意見が交わされました。

（総務課 023-621-8266）



主要地方道山形永野線

八森バイパスが全線開通！



完成写真（終点側より）

12月13日（火）に、主要地方道山形永野線の、岩波から八森にかけてのバイパスが全線供用開始されました。山形永野線は、山形市小立の国道13号を起点とし、岩波、神尾、同志平、蔵王温泉を經由し、上山市永野の白石上山線（通称エコーライン）に至る観光ルートとなっている幹線道路です。旧道となった区間は、幅員が狭く急カーブや急勾配箇所が多かったため、山形県では平成16年度よりバイパスによる道路整備を進めてまいりました。

当日、現地地で地元の西藏王開発推進協議会による安全祈願祭が行われ、地元住民を含め関係者約40名が参加して無事故を祈り、バイパスの完成を祝い合いました。バイパスは、総延長700m、全幅員8.5mの2車線で、橋

梁2橋を含めた総事業費は約5億円となっております。

（道路課 023-621-8217）



村山地域の若者交流会「トーク・ライブ & ラーニング・バー」 第1回が開催されました！



↑第1部トーク・ライブで
山内さんの話に聞き入る参加者の皆さん

村山地方で地域に根差してがんばっている若い人たちが、お互いを知り、学び、交流を深めるために開催した「トーク・ライブ&ラーニング・バー」。当日は、雪の降る悪天候ながら、32名の参加者が集まってくれました。第1部のトーク・ライブでは、フリーアナウンサーの山内智香子さんが、これまでの経験や思い、そして若者へのメッセージとして、「自ら動かなければ何も始まらない。やってやれないことはない！」精神を伝えてくれました。第2部のラーニング・バーには、山内さんにも参加していただき、飲食をしながら、参加者の個性溢れる自己紹介をはさみ、お互いの活動や思いを自由に語り合いました。終了の時間がきても、名残惜しそうに会話を続ける皆さんと最後に集合写真を撮り、また再会することを約束して、盛況のうちに閉会しました。

（地域振興課 023-621-8357）

第2回「トーク・ライブ & ラーニング・バー」は下記のとおり開催決定しました！

第1部* トーク・ライブ（ゲストとコーディネーターとの対談）<60分>

第2部* ラーニング・バー（交流&情報交換パーティー）<90分>

- ゲスト：青山友紀さん（山形放送アナウンサー）
- コーディネーター：松井愛さん（ぶらっとほーむ共同代表）
- 日 時：平成24年1月21日（土）19:00～（18:30受付開始）
- 会 場：カフェ・フォーラム 山形市香澄町2-8-1（映画館フォーラム2F）
- 参加者：若者団体に活動されている方のほか、村山地域に勤務・在住する若者（概ね20歳～39歳）であれば、どなたでも参加可能です
- 参加費：第1部：無料/第2部：3,000円
- 申込締切：平成24年1月13日（金）【定員になり次第終了】
- 申込・お問合せ先：地域振興課 ☎023-621-8357 FAX023-621-8363



↑第2部ラーニング・バーでは
参加者1人1人が自己紹介



油断大敵 油流出事故が多発しています！

冬期間は、暖房用に油を使う機会が多くなり、ホームタンク元栓の閉め忘れなどで、油が河川などに流出する事故が増えます。対策にかかった費用は原因者が責任を持って負担することになりますので注意しましょう。

(環境課 023-621-8426)



河川へのオイルフェンス設置状況

【油の流出事故を防ぐために】

ホームタンクに油を出し入れするときは、絶対にその場を離れないようにしましょう。配管やホームタンクに破損がないか定期的に点検しましょう。

※事故が起きた場合には、最寄りの消防署、市町村、総合支庁に連絡して下さい。

飼料用稲のフォーラムを開催しました

11月29日(火)に天童市総合福祉センターで「水田を活用した耕畜連携事例発表会」を開催し、生産者、関係者など約50人が参加しました。

飼料用稲の取組みについて山形大学農学部の高橋敏能教授、吉田宣夫教授による基調講演が行われ、その後、村山管内の4つの事例を発表し意見交換を実施しました。その中で、飼料用稲で育てられた山形牛と舞米豚を試食用に提供したところ、高評価が得られました。さらに、総合討議では、飼料用稲を給与した畜産物に付加価値を付けることや、飼料用稲生産の流通などについて数多くの意見が出され、自給飼料の生産供給について前向きに取り組むこととなりました。

震災の影響が記憶に新しい中で、県外からの流通がストップしても安全な飼料を安定供給できるように、関係者や農家が一体となって取り組んでいくことを確認しました。

(農業技術普及課 023-621-8293)



発表会の様子

ぶどう「シャインマスカット」の12月ギフト用販売に期待



「シャインマスカット」は、皮ごと食べられる種なしの白色系大粒ぶどうで、生産と販売の両面から評価が高いため、全国的に植栽が進んでいる品種です。

村山総合支庁農業技術普及課では、他産地と品質・販売時期での差別化を目指し、生産者とともに高品質果房を生産できる技術の普及、最北に位置する遅場産地の有利性を活かした長期貯蔵技術の確立に取り組んでいます。これまでの検討から、収穫期とほぼ同等の果実品質を維持しながら、12月まで貯蔵することが可能となりました。今年度、村山管内の生産組織は11～12月にギフト用として試験販売し、市場調査・PRを実施しました。小売店、市場からは、食感や食味が旬のものと変わりないと非常に評価が高く、ぶどうの出荷が少なくなるこの時期の出荷拡大に多くの期待が寄せられました。農業技術普及課では、さらに検討を重ね、よりロスが少なく、品質の良い貯蔵技術の普及に取り組んでいきます。

(農業技術普及課 023-621-8291)

シリーズ～むらやまの若人(わこうど)たち～8

村山地方で地域に根差してがんばっている若い人たちや、彼らの活動にスポットライトを当ててお届けします。第8回は、「エコトーンやまがた」をご紹介します。

「エコトーン」とは、湿地や河畔林、里山の田んぼ、干潟、遊水地など、異なる環境を結ぶ空間のことです。このような場所は、様々な生き物と人が生態系を通して繋がっている大切な場所です。女性の視点を活かして、山形の自然を楽しみ、学び、大切さを考える「エコトーンやまがた」は、県内各地で、希少生物保護のための湿地保全作業や生物調査、自然観察会や料理教室、ものづくりなどの活動を行っています。

西川町大井沢自然博物館の学芸員である代表の武浪秀子さんは、「大学時代に学芸員実習で大井沢と出会いました。山形が誇る沢山の美味しい物や癒しの空間は、この自然環境があるからこそなんです。県内の人は、周りの自然が近すぎて、存在して当たり前と思ってしまふ。誰かが、そうじゃないんだと伝えなくちゃいけないと思うんです。」とおっしゃっていました。

神奈川県から西川町に惚れ込んで移住された武浪さんだからこそ、気付くことや、伝えられることがあるのかもしれない。私たちも、無理せず、楽しく、山形を知って、触れて、伝え、守っていきませんか？ (地域振興課 023-621-8357)



↑代表の武浪秀子さん。
事務所の窓からは、大井沢の美しい景色が見えました。

エコトーンやまがた
〒990-0721 西村山郡西川町大井沢4110
(西川町大井沢自然博物館内)
TEL:0237-76-2112 FAX:0237-76-2115
ホームページ: <http://ecotoney.exblog.jp/>



♥本庁舎1F食堂前のディスプレイに
かわいい雪ん子がお目見えしました♥

インフォメーション

「第4回こどもゆきみらいコンセプト」小学生絵画作品募集

幼少期に誰しもが体験する雪のぬくもりや温かさなど、雪への愛着を、大人になっても未来においても持ち続けられるよう、子どもたちの創造的な感性で絵画作品に留めてもらいたいという趣旨で、4回目となる「こどもゆきみらいコンセプト」を実施いたします。小学生の絵画作品が募集対象となります。

- テーマ：「雪とみらいの私」
- 応募期限：平成24年1月31日（火）
- 応募資格：県内在住の小学生
- 応募作品：画用紙四つ切サイズ、絵の具、クレヨン、色鉛筆など（油絵、貼り絵などは除く）
- 応募方法：個人、学校単位
- 応募先：やまがたゆきみらい推進機構事務局
(北村山総務課) ☎ 0237-47-8614

第3回こどもゆきみらいコンセプト 大賞受賞作品



【上学年の部】
川西町立玉庭小学校5年
大滝悠介さん「移動するかまくら」



【下学年の部】
川西町立玉庭小学校3年
浦田穂香さん「大きなおてつだいゆきだるま」

成23年度村山地域森づくり報告会の開催

村山総合支庁管内では、今年度「やまがた緑環境税」を活用して、森づくりボランティア28団体と14の市町が植栽や下刈り、環境学習などさまざまな森づくり活動を実施しています。この活動を県民のみならずにお知らせし「県民参加の森づくり」活動を広めるとともに、森林や林業への理解を深めていただくため、平成23年度村山地域森づくり報告会を開催します。ぜひご参加ください。

- 日時：平成24年1月28日（土）12:00～16:00
- 場所：天童市総合福祉センター
- 参加申込・お問合せ先：森林整備課 023-621-8156



ポスターによる活動紹介（H22年度）

山形税務署からのお知らせ

**確定申告書等の作成会場は山形駅西「山形テルサ」です。
(山形税務署には作成会場を設置しておりません。)**

- 開設期間：平成24年2月1日（水）～3月15日（木）
(土・日・祝日は休みですが、2月19日と26日の日曜日に限り開設します。)
- 開設時間：午前9時～午後4時まで
(山形駅西駅前広場内に無料駐車場を用意しておりますが、駐車台数に限りがありますので公共交通機関等のご利用をお願いします。)

国税電子申告・納税システム「e-Tax」を利用すると自宅やオフィスから、インターネットで申告や納税ができます。(ご利用に当たっては事前の手续等が必要です。)
詳しくは国税庁ホームページの「e-Tax」コーナーをご覧ください。



<http://www.e-tax.nta.go.jp/index.html>

- お問合せ先：山形税務署
山形市大手町1-23 ☎ 023-622-1611

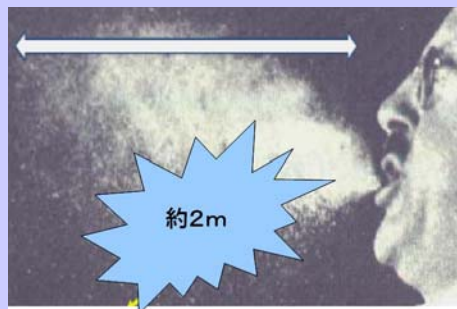
！！咳エチケットしてますか？～インフルエンザを予防しましょう～！！

今年も、インフルエンザが流行する季節を迎えました。インフルエンザ予防のために、咳がでるときは**咳エチケット**を実践しましょう。

咳エチケットとは・・・

- ①咳・くしゃみが出たら他の人にうつさないためにマスクを着用する。マスクを持っていないときはティッシュなどで口と鼻を覆い、顔をそむける。
- ②鼻汁、痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱へ捨てる。
- ③咳をしている人にマスクの着用をお願いする。

また、外出後のうがい・手洗い、十分な睡眠とバランスのとれた栄養摂取で体力・抵抗力を高める、流行前のワクチン接種などを行うことも大切です。日ごろから対策をしっかりと行い、インフルエンザを予防しましょう。
(地域保健予防課 023-627-1105)



あとかき

新しい年を迎えました。様々な思いの中、年を越された方が多かったことと思います。2011年の「今年の漢字」は「絆」でしたが、引き続き、「絆」を感じられる1年になりますように。そして1日も早い被災地の復興をお祈りいたします。